

令和5年度学校教育アンケート結果について

【アンケート結果より】

各項目とも、9割強の肯定的な評価をいただくことができました。これも保護者の皆様や地域の方々の多くの支えがあったからこそと感じております。

特に、保護者の皆様からは「学校に楽しく通っている」「行事等を通して心豊かな子を育てようとしている」「安全な環境に配慮している」において、高評価をいただきました。

今年度は、全校児童による運動会開会式・閉会式や「40周年・分離記念式典」等の学校行事を行うとともに、学校の様子をホームページ等で情報発信したこと、また、新型コロナウイルスへの対応が緩和されたことにより、児童や保護者の皆様が学校行事に参加しやすくなったことによるものと思われます。次年度も学校行事等の充実を図りながら、学校の様子を発信していきたいと思っております。

一方で、「元気な挨拶ができる」「分かりやすい授業の実践」「一人ひとりの教育的ニーズに対応した教育」では課題が見られました。

次年度は、さらに、分かりやすい授業や個に応じた指導・支援の手立てについて全職員で研修に取り組み、授業力や対応力を向上させていきたいと思っております。また、挨拶については、地域の皆様のお力もお借りしながら、意識化を図って参りたいと思っております。

【ご意見から】

様々な視点でご指摘をいただき、大変参考になりました。いただいたご意見を真摯に受け止め、学校全体で努力して参ります。ご指摘以外にもたくさんの励ましのお言葉をいただくことができました。これらの言葉に、本校教職員は勇気をもらい温かい気持ちになりました。本当にありがとうございました。今後もさらに、保護者の皆様をはじめ、地域や学校関係者評価委員会、PTA、地域学校協働本部、南流山地区社会福祉協議会等の皆様と連携をし、教育活動の向上を図って参ります。教育活動の向上は学校のみでは実現しません。今後、共に生きる社会を創り出す子どもたちが、思いやりの心を持ち「ふわふわ」言葉で伝え、健康に気を付け「すくすく」成長し、「わくわく」進んで考え表現する子となるよう、保護者・地域の皆様のお力をお借りしながら教職員一同尽力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

※グラフは、「そう思う」、「だいたいそう思う」、「あまり思わない」、「思わない」で表しています。

